

九州大学 大型計算機センターニュース

No. 357

1987. 8. 11

福岡市東区箱崎 6 丁目 10 番 1 号
九州大学大型計算機センター
広報教育室 (TEL092-641-1101)
内線 2505

目 次

1. 富士通画像情報システム FIVIS の使用について	1
2. 「画像処理に関する課題」の調査について	2
3. 「熱物性値プログラム・パッケージ PROPATH」のバージョン アップについて	2
4. 第 5 回九州大学大型計算機センター計算機科学研究集会発表者 募集について (再掲)	3
5. フロッピーディスク講習会について	3
6. 画像情報システム FIVIS 講習会 (1) の開催について	4

1. 富士通画像情報システム FIVIS の使用について

今回の計算機システムの更新に伴って、標記システムが導入されます。このシステムの概要は、以下のとおりです。

i) ハードウェア

• 画像制御装置

画像メモリ 16MB, 各種画像処理機能

• ディスプレイ装置

表示画素: 横 1280 × 縦 1024, 1600 万色表示可,

表示用メモリ (1280 × 1024 × 8 × 3, 1280 × 1024 × 4 ビット)

• プリンタ装置

二値画像出力用

• カラーイメージスキャナ装置

A3 ~ A7 相当の原稿入力, 最大 2000 × 3000 画素までの読取り

ii) ソフトウェア

1) 画像処理エキスパートシステム IPEX (Image Processing EXpert System) [1]

2) 画像処理エキスパートシステム / 画像処理基本ソフトウェア IPEX / IKS [2]

(Image Processing EXpert System / Image processing Kernel System)

- 3) 画像処理基本サブルーチンライブラリ VIPL [3] (Visual Information Processing Library)
- 4) 統合型リモートセンシング画像データ処理システム Prosid II
(PROcessing System for Image Data II)
- 5) 科学技術計算用グラフィックスシステム CGMS (Computer Graphics and Movie System)

なお、このうち4), 5)については、9月末公開の予定です。IPEXや画像データ入力ユーティリティなどを利用するための簡単な手引を、画像処理装置横に置いておきますので参照してください。

参考文献

1. 計算機マニュアル FACOM IPEX解説書(99AR-5010-1), 富士通(株)。
2. 計算機マニュアル FACOM IPEX/IKS手引書(99AR-5020-1), 富士通(株)。
3. 計算機マニュアル FACOM OS IV VIPL説明書(70SP-6310-1), 富士通(株)。
(画像処理検討グループ 電(内)2523)

2. 「画像処理に関する課題」の調査について

画像情報システムFIVISの導入に伴い、このシステムの有効利用、画像処理利用の拡大、新しい応用分野の開拓などを目的として、センター内にこれらについて検討するグループが設置されました。このグループでは、利用者の方々が画像処理に関してかかえておられる課題を共に考えていくため、以下のような調査を行うことにいたしました。ご協力をお願いいたします。

調査項目

- 1) 現在、行っておられる、またはこれから計画しておられる画像処理に関する課題
(例. X線写真の画像処理解析, 高分子のカラー立体表示, ………)
- 2) 上記課題の画像処理の内容
- 3) 上記課題を遂行するために必要なハードウェアの概要
- 4) 上記課題を遂行するために必要なソフトウェアの概要
- 5) これらについて、センターでサポートして欲しい項目
(例. 市販ソフトウェアの購入, 特殊機器の導入, ………)
- 6) その他、画像処理に関する意見・要望等

以上の項目につき(分からない部分は空欄でかまいません)、簡条書きにしたメモを、9月末日までに下記あてお送りください。

送り先: 〒812 福岡市東区箱崎6-10-1

九州大学大型計算機センター 武富 敬

(画像処理検討グループ 電(内)2523)

3. 「熱物性値プログラム・パッケージPROPATH」のバージョンアップについて

標記パッケージを昭和62年8月24日付で、第3.1版から第4.1版にバージョンアップします。PROPATH第4.1版では、新たな物質として、水(IAPS 1982 研究用)およびフロン114の関数を追加し、第3.1版までに収録されていた物質についても関数の数を若干追加しました。

利用法については、第3.1版と全く同じですので、ユーザーは以前のプログラムをそのまま使用

することができます。詳細は追って広報でお知らせしますが、当面はプログラム相談室の資料を参照ください。

(ライブラリ室 電(内) 2508)

4. 第5回九州大学大型計算機センター計算機科学研究集会発表者募集について(再掲)

本センターでは、昨年に引き続き、標記研究集会を下記のように開催します。この研究集会の目的は、センター利用者にとって有益な研究成果あるいは計算機科学への問題提起を含んだ研究の発表と討論の場を提供し、センター利用者と計算機科学と研究者との交流の接点をつくることにより、計算機利用技術の向上を図ろうとするものです。この研究集会にセンター利用者の方々の積極的な研究発表をお願い致します。

- | | |
|---------|--|
| 日 時 | 昭和 62 年 11 月 25 日 (水) 10:30 ~ 17:00 |
| 場 所 | 九州大学大型計算機センター多目的講習室 (3 階) |
| 発表申込み | 発表審査のため、発表内容を A 4 判用紙 1 枚程度にまとめ、9 月 19 日 (土) までに提出してください。このとき、発表者の氏名、所属、電話番号を別紙に記したものを添えてください。 |
| 発表 審 査 | 申込みいただいた発表内容については、本研究集会の趣旨に沿っているかどうかを審査し、発表していただくかどうかを 9 月 28 日 (月) までに御連絡します。 |
| 発表 時 間 | 発表時間については、質疑応答を含め 30 分を予定していますが、発表件数によって多少調整することがあります。 |
| 論文 提 出 | 御発表いただいた研究は、九州大学大型計算機センター計算機科学研究報告として昭和 63 年 2 月末に発行することにしてあります。このための論文 (カメラ・レディ・フォーム 10 枚程度) を昭和 63 年 1 月 30 日 (土) までに提出していただくこととなりますが、その要領は発表決定後お知らせします。 |
| 申 込 み 先 | 〒812 福岡市東区箱崎 6-10-1
九州大学大型計算機センター 松 尾 文 碩
電話 092-641-1101 (内線 2507) |

5. フロッピーディスク講習会について

大型計算機センターでは、標記講習会を下記の要領で開催いたします。受講希望者は、共同利用掛(電(内) 2505)まで申し込み期間内にお申し込みください。

記

1. 日 時 9 月 4 日 (金) 10 時 ~ 12 時
2. 対 象 プログラミング経験者
3. 募集人員 30 名

4. 内 容 パソコンで作成したフロッピーディスクとデータセット間の相互変換の仕方

IBM形成	
MS-DOS	
CP/M	データセット
N88BASIC	
FBASIC	

5. 会 場 九州大学大型計算機センター・多目的講習室（3階）
 6. 講 師 第二業務掛 入江 啓一
 7. テキスト センターで用意
 8. 時間割 10:00 12:00

相互変換の利用法

9. 申し込み期間 8月24日（月）～27日（木）
 （なお、募集定員に達し次第締め切ります。）

6. 画像情報システムFIVIS講習会(1)の開催について

標記講習会を下記の要領で開催いたします。受講希望者は、共同利用掛（電（内）2505）まで申し込み期間内にお申し込みください。

記

- 日 時 9月9日（水）10時～16時
- 対 象 プログラミング経験者
- 募集人員 20名
- 内 容 FIVISハードウェアの概要、画像データの入力法、
 画像処理エキスパートシステムIPEXの概要とその使用法、
 IPEXによる画像処理の実演
- 会 場 九州大学大型計算機センター・多目的講習室（3階）
- 講 師 研究開発部 桜井 尚子、第二業務掛 河津 秀利
- テキスト センターで用意
- 時間割 10:00 11:00 12:00 13:30 14:30 16:00

ハードウェア の概要	画像データ の入力法	昼 休 み	IPEXの 使用法	画像処理 の実演
---------------	---------------	-------------	--------------	-------------

- 申し込み期間 8月27日（木）～9月2日（水）